



佐仁っ子



佐仁小学校キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和6年6月28日発行

※ この学校だよりは、『佐仁小学校ホームページ』でも発信します。どうぞ御覧ください。

よりよい学びは よりよい人生・社会を創る

校長 ○○○○

6月24日(月)に、校内研究授業がありました。今回は、5・6年生の算数の授業を先生方みんなで参観して指導力向上を図ろうというものでした。そのために、市の教育委員会から指導主事にも来ていただき、指導を仰ぎました。また、ぜひ勉強させて欲しいと、笠利小・笠利中からも先生方が参加してくださり、大変有意義な研究会となりました。

今の授業は「教師が教える・教師が与える」ものではありません。一言で言うと、子供たちが「興味・関心のあることや解決したいことに自分で取り組み、友達や先生と協力して解決し、それを人生や社会生活で生かしたり、未知の状況にもさらに挑戦したりしていく。」ということになります。今回の授業は、まさにこのことを実践した素晴らしい授業でした。

子供たちは、問題を解決するために必死で頭を働かせます。困ってる子供たちに○先生は、絶妙なタイミングで「どうしてこう思ったの?」「これを参考にしたら?」と疑問と提案を繰り返し、どうやって進んでいくかは子供たちに選択させます。教師の役目は「教え導く」のではなく、「寄り添う、伴走する」という言葉がピッタリくる感じです。そうすることで困難にぶつかったときも、周りに相談しながら、自分で自分の人生をしっかりと切り拓き、よりよい社会を創造する一員となることでしょう。

子供たちは素晴らしい力を持っています。私達大人には、それを最大限に引き出す役目があります。山本五十六の有名な言葉「やってみせ・・・」の後半、「やっている 姿を感謝で見守って 信頼せねば 人は実らず」。日々学校のあちこちで展開される先生方と子供たちの学ぶ姿に、「頑張ってくれてありがとう!」とつぶやく毎日です。



今月のスマイルさん



7月の主な行事予定

- 3日(水) 学級PTA, 全体PTA
家庭教育学級(救命救急措置法)
- 5日(金) 水泳学習
- 9日(火) 第1回学校評議員会, 校区活性化委員会
- 13日(土) 土曜授業日
- 17日(水) 水泳学習発表会, 校区青少年育成協議会
- 19日(金) 終業式, 校区愛のパトロール(～22日)
- 28日(日) 六月灯
- 31日(水) 校区一斉ラジオ体操

ナカドウチェス市からの留学生と交流しました。

5月23日(木)に、アメリカのテキサス州ナカドウチェス市から10名の中学生と2名の引率者が佐仁小を訪れました。まず始めに、子供たちは、日頃から学習している英語を生かして、自己紹介をしました。自分の英語が伝わるのか不安そうな子供もいましたが、名前と好きな食べ物を伝えることができ喜んでいました。そして、子供たちは留学生に佐仁小で日本文化に触れてもらおうと、一緒に佐仁太鼓や三味線をしたり、けん玉やこま回し、縄跳びを楽しんだりしました。特に、佐仁太鼓では子供たちと留学生全員で、心を合わせてリズム良く演奏することができ、素晴らしい時間となりました。

2時間ほどの交流でしたが、子供たちにとって言語や習慣などが違う異文化との交流は、貴重な経験の場となりました。今回の国際交流がきっかけとなり、佐仁から国際社会で活躍する日本人が誕生するかもしれません。ナカドウチェス市からの留学生とその関係者の皆様、ありがとうございました。



【英語で自己紹介】



自己紹介で I am ○○○○. I like watermelon と言いました。英語が伝わって拍手がもらえたのでうれしかったです。



一緒にけん玉をしました。遊び方を見せると楽しく挑戦してくれたのでうれしかったです。また留学生に日本文化を伝えたいです。



【けん玉】



【三味線】



【こま回し】



【佐仁太鼓】



特に佐仁太鼓が興味深くて印象に残りました。他の体験も日本的でとても楽しかったです。楽しい時間を過ごすことができました。佐仁小のみなさん、ありがとうございました。

アンダーソンさん



留学生は佐仁太鼓を一回叩いただけなのにリズムが合っていて、三線も上手でした。また、留学生と交流したいし、私もアメリカに留学したいです。

大島特別支援学校との交流学習会がありました。

4日(火)に大島特別支援学校との交流学習会がありました。新型コロナウイルス感染症の流行により中断されていましたが、今回5年ぶりに実施することができました。これは、障害をもつ子供と出来ない子供がお互いを理解し、一緒に学び合うことで社会的なつながりを深めるために行われています。交流会では、自己紹介の後に両校の子供たちが一緒に歌を歌ったり、踊ったりし、レクリエーションでは、ボウリングなどのゲームを協力し合いながら競争したりして、楽しく交流することができました。大島特別支援学校のみなさまありがとうございました。



交流会はスケートボードリレーが一番楽しかったです。他にもいろいろ遊べて楽しかったです。たくさん友達もできて、来年も交流したいです。



本と一緒に読むのが面白かったです。また、スケートボードリレーも楽しかったです。サイクロを回して歌を歌うのが楽しくて佐仁小でもしたいと思いました。来年の交流会も楽しみです。



各種検診が終わりました。



4月から始まった内科検診などの検診が全て終わりました。大切なお子さんの健康を見守る診断と検査になり、養護教諭から各家庭に検診結果を配布してあります。検診結果について異常が見られた場合、早急な治療や対処が必要な場合がありますので、速やかに医療機関を受診し、診断及び指示に従ってください。お子さんの健康を最優先に考え、症状の進行を防ぐためにも適切な治療やケアを受けさせていただければと思います。



【心臓検診】



【内科検診】



【歯科検診】

歯科検診

本校では、歯の健康促進のために、**むし歯保有率0%**をめざしています。

ふるさと体験留学で4人の友達と交流しました。

17日(月)から佐仁小学校に4名のふるさと体験留学生(朝日小3年生, 名瀬小5年生, 奄美小4・6年生の計4名)が来ました。最初はお互いに緊張していましたが, 半日過ぎる頃にはとても仲良くなり, とても賑やかな学校になりました。オオゴマダラやアサギマダラについて学ぶ食草オリエンテーリングや佐仁太鼓, 老人クラブとのグランドゴルフ大会など, 佐仁っ子にとっても, 留学生にとっても5日間の佐仁ライフを満喫することができました。

留学生から「小さい学校で子供の人数も少ないけれど, ぼくの大きな学校と同じくらい元気のある学校でした(奄美小6年)」「来年は弟を誘って一緒に佐仁へホームステイしたいです(朝日小3年)」などのうれしい感想をもらいました。

また, 今回も〇〇〇〇さん宅が留学生のホームステイ先でした。4名分の食事の準備や洗濯など大変だったと思いますが, 留学生にとってはとても居心地が良く, 5日間を気持ちよく過ごせたようです。〇〇さん, 本当にありがとうございました。



「人権の花運動」の看板が設置されました。

先月号にてお知らせいたしましたが, 令和6年度の「人権の花運動校」に指定されている佐仁小に, 今回, 奄美市と奄美人権擁護委員協議会, 奄美人権啓発活動地域ネットワーク協議会より「人権の花運動」の看板をいただきました。地域のみなさまも含めて多くの方に見てもらおうと, 正門付近に設置してあります。その看板には佐仁っ子の中から選ばれた3人の人権標語がのっています。ぜひ見に来てください。

これからも「自分も大事, 友達も大事」「違ってすてき」を合い言葉に, これからもみんな仲良しの佐仁小学校をつくり上げていきましょう。



ありがとうは まほうのことは	1年	〇〇〇〇
うれしいな なかよくすると いいこといっぱい	3年	〇〇〇〇
すてきだね ちがいがあるから かがやける	6年	〇〇〇〇